一宮市立浅井南小学校 校長 吉峯 博司



夏季における熱中症対策について

日ごろは本校の教育活動にご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、ここのところの急激な気温の上昇に伴い、熱中症が心配されます。本校では、下記のように 熱中症対策をとっていますので、ご家庭でも、体調管理に留意をしていただきますよう、よろしくお 願いします。

記

- 1 担任は児童の健康状態を把握するように努め、体調が悪くなったら自分ですぐに担任に申し出るように指導をしています。
- 2 毎日熱中症指数をWBGT(湿球黒球温度)指標計で計測し、全職員に知らせるとともに、児童にも掲示板で知らせたり、校内放送等で注意を呼びかけたりしています。
- 3 屋外での授業前後の健康観察・水分補給を必ず行い、活動の途中でも、随時日陰での休憩・給水を入れながら、無理のない運動に心がけています。また、場合によっては、屋外での運動を見合わせるなどの対応をとっています。
- 4 熱中症対策グッズを職員室・保健室に用意して、体育の授業時ではいつでも持ち出し、対応ができるようにしています。

【熱中症対策グッズ(クーラーボックス)】

- ・冷却剤(氷・保冷剤等) ・経口補水液 ・体温計 ・うちわ ・タオル ・霧吹き
- 5 放課や清掃時を含め、屋外での活動には帽子を着用させています。

【ご家庭へのお願い】

- 毎朝お子さんの健康観察を行っていただき、ありがとうございます。心配なことがありました ら、学校へお知らせください。
- 体調管理のために「早寝・早起き・朝ごはん」の生活習慣をしっかりつけさせるとともに、睡眠時間を十分確保させてください。
- 毎日,水筒とタオルを持たせてください。必要に応じて、冷却タオルや保冷剤の持参、登下校中の日傘(雨傘もOK)の使用等も可とします。なお、お子さんが自身で扱いができるように練習させておいてください。また、利用の意義についてご家庭でもお声掛けをお願いします。
- 熱中症対策として、スポーツ飲料の持参を、必要に応じて可とします。
 - ※一宮市教育委員会主催の熱中症に関する研修会において、専門医より「スポーツ飲料は、ナトリウムの他に、糖分も多く含まれているものが多く、多量に飲用すると子どもたちの健康上好ましくない場合がある。したがって、スポーツ飲料は半分程度水で薄めたものが望ましい。」と指導を受けましたので、ご考慮ください。



ご不明な点がありましたら、学校までお問い合わせください。

連絡先: (0586) 28-8714 担当: 柴田泰子(教頭)

【このプリントは家庭数で配付しています】